

1 単元名 様々な面から見た日本
「世界と日本の人口」 (全4時間)

羽島市立中央中学校 山田健司

2 単元のねらい

世界的視野から見て、日本は人口密度が高く、少子化、高齢化の傾向にあることをとらえさせるとともに、国内では過疎・過密地域が見られそれぞれの解決に当たっていることを理解する。

3 単元で培いたい学び方

世界的視野から見た日本の変容をとらえ、その問題点や将来像について資料をもとに考える学び方。

4 内容のまとめりごとの評価規準 地理的分野の内容 (3) ア「様々な面からとらえた日本」

ア 社会的事象への関心・意欲・態度	イ 社会的な思考・判断	ウ 資料活用の技能・表現	エ 社会的事象についての知識・理解
日本の国土の特色に対する関心を高め、それを世界的視野と日本全体の視野に立って様々な面から意欲的に追究し、我が国の国土の特色をとらえようとしている。	日本の国土の特色を世界的視野と日本全体の視野に立って様々な面から追究するとともに、地域間を比較し関連付けて地域的特色を明らかにする視点や方法を考察している。	世界や日本の地図や統計その他の資料を収集し、様々な面から日本の国土の特色をとらえるための情報を適切に選択して活用するとともに、我が国の国土の特色を追究し考察した過程や結果をまとめたり、説明したりしている。	世界的視野と日本全体の視野に立って様々な面からとらえた日本の国土の特色とともに、地域間を比較し関連付けて地域的特色を明らかにする視点や方法を理解し、それらの知識を身に付けている。

5 単元の評価規準

	ア 社会的事象への関心・意欲・態度	イ 社会的な思考・判断	ウ 資料活用の技能・表現	エ 社会的事象についての知識・理解
単元の評価規準	世界と日本の人口について世界的視野から見た日本の人口構成の傾向性や過疎過密地域の分布について意欲的に調べようとする。	世界的視野から見た日本の人口構成の様子や過疎過密地域の生成過程を考察する。	世界的視野から見た日本の人口構成の様子や過疎過密地域の生成過程を写真・グラフ・分布図・地図などの資料から読み取る。	世界的視野から見ると日本は人口密度が高く、少子化や高齢化の傾向が強いこと、日本には過疎過密地域があることをつかみ、その生成過程や問題点、対策を理解する。
学習活動における具体の評価規準	人口にかたよりの理由を考えようとしている。 【第1時 評価方法 ノートの記述 発言】	少子化や高齢化が進んだ時の問題点を自分の立場で考えている。 【第2時 評価方法 ノートの記述 発言】	資料をもとに過密都市のよさと問題点を明らかにしている。 【第3時 評価方法 ノートの記述 発言】	過疎地域で人口減少の歯止め政策が地域の実情に合わせて行われていることを理解している。 【第4時 評価方法 ノートの記述 発言】